

基本計画 第2章

重点戦略

- 重点戦略1 子どもを育む環境づくり
- 重点戦略2 活気あふれる産業づくり
- 重点戦略3 高齢者の想いに寄り添う環境づくり
- 重点戦略4 安心・安全で快適なまちづくり

希望する人数の子どもを持つことができない要因には、家計における経済不安や男性の労働時間過多による家事、育児時間の不足があります。産業分野の競争力と生産性の向上により、子育て世代の経済的な安定と家事、育児時間の確保につなげます。

福祉施策の充実には、地域経済の活性化による安定した財源が必要です。また、高齢者が培ってきた知識・技能を産業や地域で発揮することで、労働力や担い手の確保につながります。

これらのことから、「重点戦略1 子どもを育む環境づくり」、「重点戦略2 活気あふれる産業づくり」、「重点戦略3 高齢者の想いに寄り添う環境づくり」は、互いに強い関連があることを認識した上で推進します。

さらに、これら3つの重点戦略を推進するためには、「重点戦略4 安心・安全で快適なまちづくり」を安定した土台として築き、支えていく必要があります。

重点戦略Ⅰ

子どもを育む環境づくり

◆基本的な方向性

希望する妊娠・出産が叶うように必要な支援を行うとともに、社会全体で子育て世代をあたたく支援する風土の醸成に取り組みます。また、子どもが自ら考え、将来を選択でき、心身ともに健やかに成長する環境を整えます。

◆数値目標

指標名	策定時実績値	目標値 (2027)	目標値 (2031)
育児・子育ては、夫婦同じくらい 分担していると回答した割合	17.9%	検討中	検討中
保育所等の待機児童数	6人		
将来の夢ややりたいことがあると 答えた児童・生徒の割合 (小中学校)	小 79.9% 中 66.3%		

：未就学児を育てている夫婦世帯が対象

◆SDGsの目標との関連

(1) 希望する妊娠・出産が叶う

今後、本戦略と関連のあるSDGsのゴール(アイコン)を掲載します。

(2) 子育てにゆとりが持てる

今後、本戦略と関連のあるSDGsのゴール(アイコン)を掲載します。

(3) 子どもが希望を持って成長する

今後、本戦略と関連のあるSDGsのゴール(アイコン)を掲載します。

(1) 希望する妊娠・出産が叶う

◆基本的な方向性

経済的、年齢・身体的な理由などによって、出産を諦めることがないよう、必要な環境を整えます。

◆主な取組

将来の妊娠に向けた支援
 良質な就労環境による家計の安定
 夫婦で働きながら子育てができる環境づくり

◆KPI（重要業績評価指標）

指標名	策定時実績値	目標値 (2027)	目標値 (2031)
保育所等申込者に対する受入可能人数の割合	97.0%	検討中	
子育て環境を整備する企業への支援数【累計】	—		

(2) 子育てにゆとりが持てる

◆基本的な方向性

子育てを一人で抱え込むことがないよう、男性の家事・育児に充てる時間を増やすとともに、社会や地域で支援する仕組みの整備や社会風土を醸成します。

◆主な取組

男性の育児休業取得のための総合支援策の推進
柔軟な働き方による子育て時間の確保
地域子育て支援拠点の充実と利用促進
子育て世代を支援する企業等の紹介と拡大

◆KPI（重要業績評価指標）

指標名	策定時実績値	目標値 (2027)	目標値 (2031)
母親父親教室への男性の参加者数	—	検討中	
1日当たりの地域子育て支援拠点の利用人数	集計中		
子育て支援に取り組む企業の紹介回数【累計】	—		

(3) 子どもが希望を持って成長する

◆基本的な方向性

子どもの確かな学力や豊かで健やかな心身を育成します。また、子どもが抱える様々な悩みや課題に寄り添う相談・支援体制を強化します。

◆主な取組

主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
 悩みや課題に寄り添う相談・支援体制の強化
 進学を希望する生徒への経済的支援
 社会参画意識の醸成

◆KPI（重要業績評価指標）

指標名	策定時実績値	目標値 (2027)	目標値 (2031)
話し合う活動で考えを深め、広げられている児童・生徒の割合 (小中学校) ¹	小 78.5% 中 74.1%	検討中	
相談できる大人がいる児童・生徒の割合 (小中学校) ²	集計中		

1：全国学力・学習状況調査において「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」と回答した割合

2：全国学力・学習状況調査において「困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる」と回答した割合

重点戦略2

活気あふれる産業づくり

◆基本的な方向性

基盤産業の集積と持続可能性を高めるために投資の促進、技術開発や研究開発拠点化を推進します。また、企業の人材育成、労働者のリスキリングや、それぞれのライフスタイルに合った働き方の実現を目指した労働環境の整備を促進します。さらに、創業の支援体制を構築するとともに、中小企業の課題の解決を支援します。

◆数値目標

指標名	策定時実績値	目標値 (2027)	目標値 (2031)
知的対流を通じた交流人数【累計】	446人	検討中	
創業者数【累計】	259人		

：創業支援計画に基づく支援を受けた創業者数

◆SDGsの目標との関連

(1) 技術力・競争力を向上する

今後、本戦略と関連のあるSDGsのゴール(アイコン)を掲載します。

(2) 担い手の育成・確保を支援する

今後、本戦略と関連のあるSDGsのゴール(アイコン)を掲載します。

(3) 経済環境の変化に適応する

今後、本戦略と関連のあるSDGsのゴール(アイコン)を掲載します。

(1) 技術力・競争力を向上する

◆基本的な方向性

基盤産業の集積と持続可能性を高めるために投資を促進するとともに、DX や GX などの新市場への参入が期待できる技術開発や実証プロジェクト等を誘致し、研究開発拠点化や製品化を推進します。

◆主な取組

施設・設備の整備に対する支援
あらゆる産業のスマート化への支援
産業間や、企業・大学・行政の連携の強化
脱炭素に向けた技術開発への支援

◆KPI（重要業績評価指標）

指標名	策定時実績値	目標値 (2027)	目標値 (2031)
企業立地支援件数【累計】	39 件	検討中	検討中
産学共同研究関連支援件数【累計】	8 件		
企業における二酸化炭素排出削減量【累計】	129 トンCO ₂		

：脱炭素設備投資補助金など市の支援によるもの

(2) 担い手の育成・確保を支援する

◆基本的な方向性

人材育成に向けたリスクリングやそれぞれのライフスタイルに合った働き方の実現に向けて、企業等における柔軟な労働環境の整備を促進します。

◆主な取組

様々な就労機会の創出支援
新たな担い手の確保
働き方改革に取り組む企業への支援
リスクリングの推進

◆KPI（重要業績評価指標）

指標名	策定時実績値	目標値 (2027)	目標値 (2031)
合同就職面接会に参加した市内 企業数【累計】	98件	検討中	
新規就農者数【累計】	8人		

(3) 経済環境の変化に適応する

◆基本的な方向性

誰もが創業などの新しいことにチャレンジできるよう支援体制を構築します。また、中小企業の課題の解決を支援しつつ、スムーズな事業の拡大や承継などを促進します。

◆主な取組

起業家の育成
円滑な創業・事業承継の促進
デジタル技術の活用を基にした産業の活性化

◆KPI（重要業績評価指標）

指標名	策定時実績値	目標値 (2027)	目標値 (2031)
創業支援件数【累計】	886件	検討中	
中小企業の相談受付件数【累計】	2,831件		

：関係支援機関を含めた相談受付件数

重点戦略3

高齢者の想いに寄り添う環境づくり

◆基本的な方向性

健康寿命を延ばす取組を推進するとともに、いつまでも住み慣れた地域で暮らせるよう、様々な主体が協力して支える体制を強化します。また、自分らしい生き方を実現できるよう、積み重ねた知識や経験を活かす機会の創出や、一人一人の権利を守る取組の推進を行います。

◆数値目標

指標名	策定時実績値	目標値 (2027)	目標値 (2031)
地域協議体 の開催回数	47回	検討中	
成年後見制度出張講座等参加者数 【累計】	4,800人		

：地域の高齢者の介護予防、生活支援に関する課題について共有し解決を図る「第2層協議体」

◆SDGsの目標との関連

(1) 健康で元気に活躍する

今後、本戦略と関連のあるSDGsのゴール(アイコン)を掲載します。

(2) 住み慣れた地域の暮らしを支援する

今後、本戦略と関連のあるSDGsのゴール(アイコン)を掲載します。

(3) 権利擁護を推進する

今後、本戦略と関連のあるSDGsのゴール(アイコン)を掲載します。

(1) 健康で元気に活躍する

◆基本的な方向性

健康意識を高め、自らの健康について考え、取り組む機会を提供します。また、それぞれの希望に合った活躍の場、機会を創出します。

◆主な取組

フレイルに早めに気づくための機会の確保
 高齢者の多様な就業機会の確保
 知識、経験を活かす機会の創出
 趣味や学びなどを通じた交流機会の創出

◆KPI（重要業績評価指標）

指標名	策定時実績値	目標値 (2027)	目標値 (2031)
フレイルチェック参加者数	505人	検討中	
生きがい事業団会員数	1,933人		

(2) 住み慣れた地域の暮らしを支援する

◆基本的な方向性

医療と介護の連携強化と、身近な地域資源を活用して、生活課題の解決につなげます。また、介護人材の安定的な確保に向けた取組を行います。

◆主な取組

医療・介護関係者の情報共有支援の充実
地域住民への医療・介護に関する情報の提供
介護人材の確保や介護現場の生産性向上に向けた支援
認知症の早期発見・早期対応
地域包括支援センターの機能強化

◆KPI（重要業績評価指標）

指標名	策定時実績値	目標値 (2027)	目標値 (2031)
医療・介護多職種連携研修会の実施回数	8回	検討中	
認知症サポーター養成者数【累計】	27,309人		

(3) 権利擁護を推進する

◆基本的な方向性

本人の意思による選択を尊重するとともに、いのちや権利、財産を守り、自立した生活を送れるよう支援します。

◆主な取組

成年後見制度の普及啓発と利用支援
 高齢者虐待の防止
 自分らしい人生の締めくくりを迎えるための支援
 孤立しないための見守り支援

◆KPI（重要業績評価指標）

指標名	策定時実績値	目標値 (2027)	目標値 (2031)
後見サポーター採用者数【累計】	39人	検討中	
高齢者虐待防止に関する研修の実施回数	60回		
終活講座の実施回数	34回		
高齢者見守り協定の締結団体数【累計】	17団体		

：自分らしい人生の締めくくりを迎えるための活動

重点戦略4

安心・安全で快適なまちづくり

◆基本的な方向性

災害に対して強くしなやかに対応するため、ハードとソフトの両面から防災・減災対策を強化します。また、暮らしやすい環境をつくるため、都市機能の集積による生活拠点の形成を進めるとともに、誰でも安全かつ快適に移動できる交通環境の充実や市民の課題解決が実現できる体制整備に取り組みます。

◆数値目標

指標名	策定時実績値	目標値 (2027)	目標値 (2031)
防災訓練の参加割合	6.5%	検討中	
自動運転バスの運行路線数【累計】	-		

◆SDGsの目標との関連

(1) 防災・減災対策を強化する

今後、本戦略と関連のあるSDGsのゴール(アイコン)を掲載します。

(2) 生活拠点づくりを推進する

今後、本戦略と関連のあるSDGsのゴール(アイコン)を掲載します。

(3) 暮らしを支えるネットワークを充実する

今後、本戦略と関連のあるSDGsのゴール(アイコン)を掲載します。

(1) 防災・減災対策を強化する

◆基本的な方向性

地域防災力の向上を推進するとともに、防災知識・意識の向上を促進します。また、災害による被害を最小限に抑え、迅速に復旧するための取組を強化するとともに、道路や下水道などのインフラの強化を推進します。

◆主な取組

防災教育の推進
 避難体制の確保に向けた支援
 インフラ施設の耐震化の推進
 流域治水をはじめとする総合的な浸水対策

◆KPI（重要業績評価指標）

指標名	策定時実績値	目標値 (2027)	目標値 (2031)
要配慮者利用施設における避難確保計画の作成割合	71%	検討中	
橋りょうの耐震化数【累計】	集計中		(橋)
公共下水道管路の耐震化路線数【累計】	集計中		(路線)

(2) 生活拠点づくりを推進する

◆基本的な方向性

生活利便施設の誘導や既存ストックの活用によって、各生活圏へ機能集積を促すとともに、各拠点における魅力向上を図るほか、地域資源の活用を推進します。

◆主な取組

地域特性を踏まえた生活利便施設の誘導
平塚駅周辺地区における多機能化
魅力ある店舗づくりや商店街づくりの支援
地域資源の有効活用

◆KPI（重要業績評価指標）

指標名	策定時実績値	目標値 (2027)	目標値 (2031)
平塚駅周辺における共同建て替えの相談件数【累計】	-	検討中	(件)
魅力化実施店舗数【累計】	70 店舗		(回)
市民主体のまちづくりに向けた意見交換の実施回数	集計中		(回)

：郊外部における地区まちづくり協議会や自治会との意見交換等の実施回数

(3) 暮らしを支えるネットワークを充実する

◆基本的な方向性

公共交通の利便性を向上するとともに、生活拠点の形成に合わせた交通結節点の創出に加え、移動の快適性を向上します。また、複雑化・複合化した暮らしの課題に対応する仕組みを構築し、包括的な相談支援体制の整備を進めます。さらに、地域課題の解決に取り組む各団体等をつなぐ機会を設けます。

◆主な取組

地域特性に合わせた移動手段の確保
包括的相談支援体制の整備
地域課題の解決に向けた支援

◆KPI（重要業績評価指標）

指標名	策定時実績値	目標値 (2027)	目標値 (2031)
路線バスの乗り継ぎ環境の整備 箇所数【累計】	13 箇所	検討中	
地域における「協議の場」の数	8 箇所		

：様々な地域団体が集まり、地域の課題解決や更なる活性化を検討する場

